事故の型別にみた車両系荷役運搬機械による死亡災害事例
（令和６年発生分）

■車両系荷役運搬機械

01.墜落・転落

No	発生月	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
1	12	16 ～ 18	運輸交通業	フォークリフト	被災者は、事業場敷地内にある倉庫のプラットフォーム（高さ約１m）において、**フォークリフト**を運転し荷の移動の作業を行った後に後進した際、プラットフォームからフォークリフトごと転落し、運転席から投げ出され、当該フォークリフトのヘッドガードのフレーム部分の下敷きとなった。
2	11	16 ～ 18	建設業	不整地運搬車	被災者が土砂の運搬のため**キャリアダンプ**に乗車し、土砂の積み込み場所から降ろし場所まで走行していたところ、何らかの原因により当該キャリアダンプが左に急旋回し、運搬路から逸走した。当該キャリアダンプは、路肩の単管手すりを突き破り、高さ約12mの建造中の擁壁から、被災者と共に転落して地面に激突した。事故後キャリアダンプが裏返った状態で発見された。
3	9	14 ～ 16	運輸交通業	フォークリフト	被災者は、貸倉庫において、**フォークリフト**で持ち上げたパレット（45枚）の上（床面からの高さ約８m）に乗って電球の交換作業を行っていたところ、同パレットが崩れ、コンクリートの床面に墜落した。
4	6	14 ～ 16	畜産・水産業	フォークリフト	被災者は**フォークリフト**を運転し、容器に入ったおがくずを工場二階に運び終え、後退したところ後退し過ぎて法面（高さ約3.2m）下の畑にフォークリフトごと転落。運転していた被災者は投げ出されてフォークリフトの下敷きになった。
5	4	22 ～ 24	運輸交通業	フォークリフト	漁港にて**フォークリフト**の運転中、フォークリフトと共に海に転落した。

02.転倒

No	発生月	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
6	7	10 ～ 12	清掃・と畜業	フォークリフト	事業場敷地内の屋外作業場で、被災者はバッカン（金属製の産業廃棄物用ボックス）を**フォークリフト**の爪に差し込み､地上から約3.75mの位置まで持ち上げて、重心が高い状態で後進させていたところ、車体バランスを崩し、車体左側に横転し、その反動で運転席から投げ出された被災者はヘッドガードと地面にはまされた。
7	4	10 ～ 12	運輸交通業	フォークリフト	被災者は、**フォークリフト**を用いて作業ヤードに搬入された荷を、ヤード内各所に移動させる作業を行っていた。荷を卸して次の荷を運ぶため、フォークリフトで後進していたところ、バックレストが上方まで上がっていたため、自動仕分け装置にバックレストが激突し、フォークリフトが転倒。被災者はフォークリフトの運転席から投げ出され、フォークリフトの下敷きとなった。
8	2	4 ～ 6	清掃・と畜業	フォークリフト	**フォークリフト**を用いてフレキシブルコンテナをつり上げて運搬していたところ、フォークリフトが転倒し、当該機械を運転していた労働者がフォークリフトの下敷きとなった。

04. 飛来・落下

No	発生月	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
9	12	2 ～ 4	運輸交通業	フォークリフト	トラックの荷卸し作業中の**フォークリフト**から１tの荷が落下し、近くで作業中の労働者が下敷きになった。
10	9	10 ～ 12	清掃・と畜業	フォークリフト	被災者は**フォークリフト**の油圧装置にネジを取り付けるため、上げたフォークの下に１本の木材（幅10.2cm×厚さ３cm×高さ138.5cm）を安全支柱として設置した後、フォークの下で油圧装置の油圧を下げたところ、フォークを支えている木材が折れたことから、フォークが被災者の上に落下した。
11	8	12 ～ 14	製造業	フォークリフト	**フォークリフト**運転手１名と被災者含め２名の計３名で、フォークリフトにより高さ1.6m持ち上げたコンテナのラッピング作業（コンテナ内の部品が脱落しないよう樹脂製フィルムを巻き付ける作業）を行っていたところ、コンテナが被災者の方へ向かって落下し、被災者に激突した。コンテナは長辺1.8m×短辺1.3m×高さ1.5mで､工作機械の部品（フレーム類）が複数点詰め込まれており、合計重量は約１tであった。

06. 激突され

No	発生月	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
12	10	12 ～ 14	その他の事業	フォークリフト	借上げ倉庫において、トラックで運ばれてくる米の入ったフレコンバックの受入れ作業（フレコンバックの重量を計測し、倉庫内の所定の位置に仮置きする作業）を労働者４名で行っていた。フレコンバックの運搬は**フォークリフト**で行われ、オペレーターが所定の位置に仮置きし、次の作業のため、ハンドルを切りながらバックした際、何かに乗り上げる感覚があり、周囲を確認したところ、倒れている被災者を発見した。
13	10	6 ～ 8	貨物取扱業	フォークリフト	漁港内において、水揚げされた魚の選別作業のため魚を仕分けする選別台に向かって歩いていた被災者が、漁港内を前進で走行してきた**フォークリフト（最大荷重2.5t）**に激突された。
14	10	14 ～ 16	その他の事業	フォークリフト	派遣労働者が検品作業を行う出張先倉庫内を移動中、右側後方より、後進してきた**フォークリフト**に轢かれた。。
15	6	14 ～ 16	商業	フォークリフト	被災者が、客先事業場敷地内にて再生資源の回収作業を行っていたところ、同僚が運転する**フォークリフト**に背後から激突され、フォークリフトのアタッチメントと建屋柱に挟まれた。
16	3	10 ～ 12	運輸交通業	フォークリフト	被災者は、トレーラーのコンテナから荷降ろし用場のスロープで２段積みのフレコンバックを**フォークリフト**を使用して荷下ろし作業を行っていた。作業中、２段積みのフレコンバックが不安定な状態となったため、被災者が確認しようとしたところ、フォークリフトが動き出し、危険な状態となったため、被災者がスロープ下に飛び降りたところ、フォークリフトがスロープから横転し、被災者が下敷きとなった。

07. はさまれ・巻き込まれ

No	発生月	発生時間	業種	起因物	災害発生状況
17	8	16 ～ 18	建設業	不整地運搬車	発電所敷地内にて基礎拡張工事中、**不整地運搬車**で土砂運搬するため、配管（鋼管）の下を後退で潜り抜けた際に、頭部を鋼管と車両の手すりの間に挟まれた。不整地運搬車の運転席は外部にあり、通常の姿勢では車高から上半身がはみ出していた。
18	1	22 ～ 24	運輸交通業	フォークリフト	高さ3.6mの位置まで上げられた**フォークリフト**の爪（パレット付）上で重さ１tのフレコンバックの下敷きになっている被災者を発見した。